

東又小学校

# 学校だより

令和3年2月3日(水)

No. 66

東又小 校長 中越あかね

Tel: 0880-24-0006

梅のつぼみも膨らみ始めました。早くも2月になり、3学期も登校する日はあと33日となりました。3学期は日が過ぎるのが本当に早いですね。

## 年長さんが一日入学

1月28日は、一日入学の日でした。東又保育所、くぼかわ保育所、見付保育所から、かわいい15人の年長さんたちが東又小学校に来ました。去年は給食も一緒に食べて休み時間も一緒に遊び、長い時間交流をしましたが、今年はコロナ感染症対策のため、例年通り、教室紹介と1年生と勉強という内容になりました。

最初に5年生が教室探検に連れて行き、各教室の説明を加えながら紹介しました。4月からは今の5年生が新1年生のお世話をしなければいけません。その第一階としての1年生への学校紹介でしたが、よく考えてその教室でする勉強を少しだけ紹介して上手に説明できました。

そして、次は1年生の出番です。最初に「おとうとねずみチロ」の音読を聞いてもらい、次にお店屋さんごっこに参加してもらいました。本屋さん、ペット屋さん、ケーキ屋さん、動物屋さんの店を準備しました。なかなか上手に呼び込みをして、園児に楽しんでもらいました。その次は、朝の会の時にやっているジャックナイフストレッチや、抱え込みジャンプ、ブリッジを披露して、園児のみんなに教えてあげました。このような経験が、子どもたちを成長させ、2年生に進級

する意識を高めていきます。きっと、4月からは新1年生にいろいろなことを教えたり率先してやってみせてあげられる2年生になることでしょう。

楽しみです  
ね。年長さん、  
早く入学してき  
てね(\*^^)v



## しいたけの菌打ち 1・2年生

朝霧森林倶楽部（島岡さん、濱田さん、湯浅さん、深谷さん）が来てくださり、楽しみにしていた恒例のしいたけの菌打ちをさせていただきました。朝霧さんたちにドリルの使い方を教えて頂き、最初はドリルを使うのが怖かった1年生も次第に慣れてきました。「20センチってこのくらいかなあ」と2年生に相談しながら間隔をあけて穴をあけていきました。2年生は2回目なので少し余裕でドリルを使っていました。そして、菌を穴に入れて金槌でトントンと打ち込んで出来上がりです。各チーム6本ずつ打ち込み、シイタケの原木をおいている榎杏館の裏に運びました。今年菌を打ち込んだ原木は、去年菌打ちをした原木と入れ替えて、1年間置いておきます。みんなよく動いてお手伝いできました。来年以降が楽しみです。



シイタケ  
あったよ



## 子どもが育つ魔法の言葉 ドロシー・ロー・ノルト

私の大好きな本の一冊に、ドロシー・ロー・ノルトさんの『子どもが育つ魔法の言葉』という本があります。1月の参観日に講演に来てくださっていた濱川先生もこの本が大好きだそうです。これから時々紹介していきますね。

どんなことでもいいのです  
毎日必ず子どもを誉めてあげてください  
「大好きよ」と言ってあげてください

親が自分を見ていると思うと、子どもは励まされます。知らん顔をしているようでも、内心では嬉しく思っているのです。子どものよい聞き役になって、気持ちを受け止めてあげることはとても大切なことです。子どものそばで微笑んでください。がんばったら誉めてあげてください。黙っていても、たとえ親子の間でも伝わりません。子どもを誉めて、一緒に幸せな気持ちになれば、それはどんなに素敵なことでしょう。